

特別賞

温暖化が進むこの地球をよくするために

神戸小学校 大佐古 光彩

今、地球温暖化で二酸化炭素が急激に増え続けている。その中には地球が砂ばく化していたり、ムササビなどの野生動物が少なくなつたり、北極や南極などの極地方の氷がどんどんとけていって、極地方に住んでいるペンギンなどの野生動物が少なくなつたり、森林に住んでいるクマなどの野生動物がまちにおりてきたりしている。このようなことがおきている原因には次のようなことがある。自動車から出る排気ガスや、一日一人あたりが出すゴミの量が多いことや、森林がどんどん減つてきてることや、森林があるところに道路やゴルフ場をつくつて自然をはかいしていることや、木のどんぐりなどの野生動物が食べる木の実が少なくなってきたことなどのたくさんのことがある。私たち人間は、もっと二酸化炭素やゴミを減らしていかなければならない。

私は今、二酸化炭素を減らすためにいろいろと努力をしている。それは、「CO₂削減アクション月間」で挑戦したこと以外のことでは、環境をよくするためのチラシ配りや、ポスター作りなどをした。このことを通して、多くの人に環境の大切さを意識してもらうことができた。家で

も、糸がほずれたタオルなどを自分が飼っているペットなどにあげたり、ぞうきんにしたりして使ったり、トイレのふたをあけっぱなしにしないでふたをしめたりするなど、いろいろなことをして、二酸化炭素やゴミを減らす工夫をしている。

私たち人間は、これから二酸化炭素を減らすために、冷房をつける時間を短くすることや、一度ずつ高くすることや、部屋の電気をつけっぱなしにしないことや、テレビを見る時間を短くすることなど、いろいろな工夫をして二酸化炭素を減らしていかなければならないと思う。だから、一日どのくらいでもいいので、一人ひとり少しずつ二酸化炭素を減らしていくように、私たち人間が、努力をしていけたらいいと私は思う。